

数値直線 (ツール : 数値表で直線列作図)



座標指定した点をつなぐ直線を引く

(1) 連続直線の作成画面が表示されるので座標を指定する。

直線で構成された連続データ(一筆書き)を指定(最大30点)します。

ク リ ア …… 全入力データの消去

表の整理 …… データの空いている所を上詰め

X Y入替 …… 全入力データのX値とY値の入れ替え

(例) 10.000 5.000 5.000 10.000
15.000 8.000 8.000 15.000
20.000 9.000 9.000 20.000

X 反 転 …… 全てのX値の符号反転

(例) 10.000 5.000 -10.000 5.000
15.000 8.000 -15.000 8.000
20.000 9.000 -20.000 9.000

Y 反 転 …… 全てのY値の符号反転

(例) 10.000 5.000 10.000 -5.000
15.000 8.000 15.000 -8.000
20.000 9.000 20.000 -9.000

データを入れ替えたい時

対象データのNo欄を左クリックし(太い線が表示される)、そのまま目的の場所まで移動してからボタンを離します。(太い線の所に対象データが挿入される)

(2) 入力データを配置する位置をクリック[L or R]する。

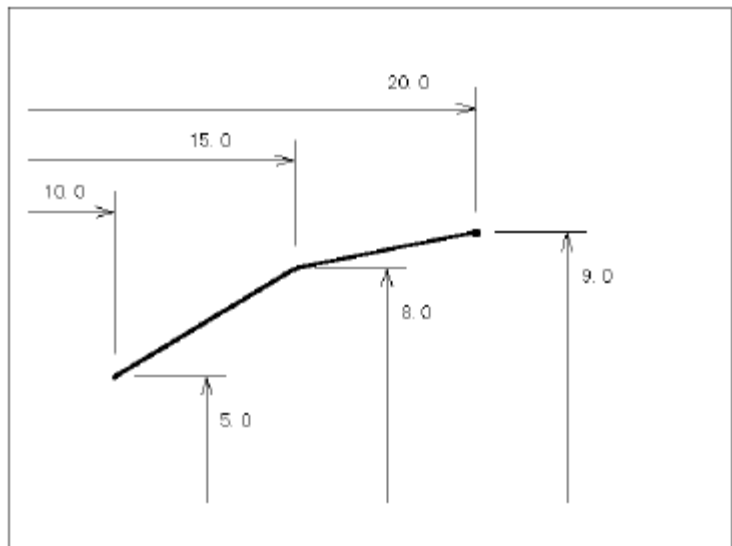
(3) 続けて配置する場合は上記(2)を繰り返す。

画面の例では X Y それぞれ相対扱いかどうかで下記の様な作図になります。

・XY共に絶対値扱い

これは絶対座標表記のデータを利用するもので、PC定規上の絶対座標ではありません。

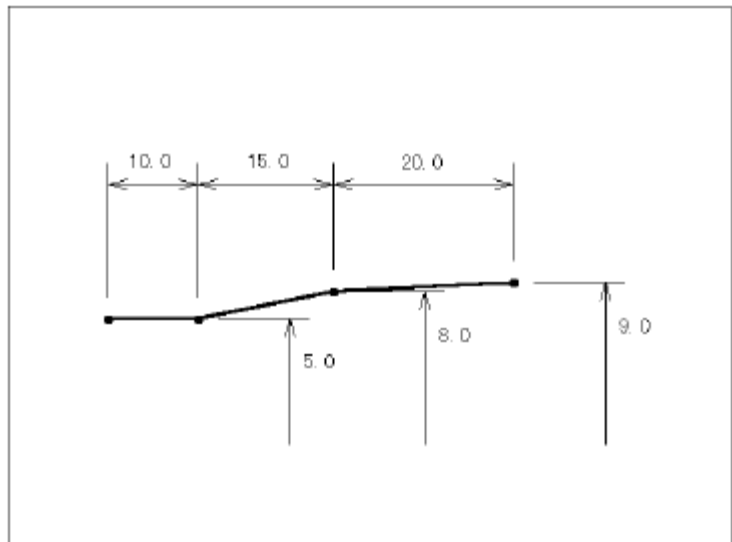
第1の座標表をマウス指示点に合わせた状態で作図しますので、見た目上第1の点が無いように感じられます。



・Xのみ相対値扱い

Yの絶対座標値に付いては前項と同様の取り扱いです。

一般的にはXの第1番目の値は0として使用すれば良いでしょう。



・XY共に相対値扱い

マウスの指示点を基点として各前点からの X Y 相対距離で連続線を作成します。

